

## 平成17年度（第23回）土砂災害防止推進の集い（全国大会） 開催要領

### 1. 開催目的

平成16年、日本列島には過去の記録を更新して10の台風が上陸し、新潟県・福井県・三重県・京都府・岡山県・香川県・愛媛県等と、今まで被害の少なかった瀬戸内海側を含む各地に土石流や洪水氾濫などの災害を引き起こしました。加えて10月末には新潟県中越地震による激甚な災害も発生し、土砂災害の発生件数、犠牲者とも近年で最悪の事態となりました。

鹿児島県では、桜島、霧島山をはじめとして11もの活火山が分布し、火山噴出物である水に弱いシラス等に広く覆われているとともに、梅雨や台風などの影響により降雨量が多いことから、毎年のように土砂災害が発生し、特に、最近では平成5年、平成9年に多くの県民の命が奪われる大災害を被りました。このような土砂災害を防止するため、鹿児島県では重点的に土砂災害対策を進めてきました。一方では住民の防災意識も高まり、住民・自治体・マスコミが協力して、きめ細かな対応により情報伝達や自主避難を行い、大雨などに備える動きが広まっています。

また、広島県の災害を契機に施行された土砂災害防止法による土砂災害警戒区域が、鹿児島県内では平成16年度に1,978箇所指定され、住民への周知のため、説明会の開催などを進めることとしています。

地球温暖化により、気象災害はさらに激しくなると言われています。全国各地の住民が土砂災害防止に一層の理解と関心を深め、土砂災害防止工事や警戒避難体制づくりを今まで以上に推進することが望まれます。そこで、数々の災害を教訓として経験を積んできた鹿児島県から、多くの具体例を交えながら、避難に役立つ情報を発信することで、被害を最小限にとどめることを目的として「土砂災害防止推進の集い（全国大会）」を開催します。

### 2. 開催テーマ

「土砂災害 みんなの力で 早めの避難」

### 3. 開催日時

平成17年6月1日（水）13:30～17:00 「土砂災害防止推進の集い（全国大会）」

1) 式典 2) シンポジウム

6月2日（木）現地研修会（時間はコースにより異なる）

### 4. 会場

- ・土砂災害防止推進の集い：鹿児島県文化センター ホール 鹿児島市山下町
- ・現地研修会 : A 桜島コース（午前のみ）
- B 竜ヶ水・霧島コース（午前～午後）
- C 串木野・花川・針原川コース（午前～午後）

### 5. 対象

一般住民、防災担当者、砂防ボランティア、防災工事担当者等 計 約1,500名

### 6. 主催等

主催：国土交通省、鹿児島県

後援：内閣府、消防庁、文部科学省、厚生労働省、林野庁、全国知事会、全国市長会、全国町村長会、日本郵政公社、日本放送協会、(社)日本新聞協会、(社)日本民間放送連盟、(社)全国治水砂防協会、(財)砂防・地すべり技術センター、(財)砂防フロンティア整備推進機構、NPO法人砂防広報センター、全国地すべりがけ崩れ対策協議会、(社)地すべり対策技術協会、(財)建設技術研究所、(社)建設広報協議会、砂防ボランティア全国連絡協議会、全国治水砂防協会鹿児島県支部、NPO法人鹿児島砂防ボランティア協会、(財)鹿児島県建設技術センター、南日本新聞社、南海日日新聞社、朝日新聞社鹿児島総局、読売新聞西部本社、毎日新聞社、日本経済新聞社、西日本新聞社鹿児島総局、NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ、KKK鹿児島放送、KYT鹿児島読売テレビ、エフエム鹿児島、鹿児島シティFM

### 7. 連携行事

土砂災害防止推進の集い（全国大会）に併せて、下記の行事を実施。

- ①「砂防ボランティア全国のつどい」 (6月1日午前 於 黎明館)
- ②「砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会」並びに「砂防関係工事現場代理人の会」総会 (5月31日午後 於 桜島国際火山砂防センター)

平成17年度 土砂災害防止推進の集い（全国大会）プログラム

6月1日(水)		於：鹿児島県文化センター ホール
12:30	開 場	
13:30	オープニング 開 会 (第一部) 式典	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜島火の島太鼓 (桜島のみなさん)</li> <li>・主催者挨拶 国土交通大臣 鹿児島県知事</li> <li>・来賓挨拶</li> <li>・土砂災害防止功労者表彰式</li> </ul>
14:20	(第二部) シンポジウム	<p>テーマ 「土砂災害 みんなの力で 早めの避難」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーター NHK解説委員 山崎 登 氏</li> <li>・パネリスト 鹿児島大学農学部長 下川 悦郎 氏 MBC ウェザーキャスター 前田 一郎 氏 出水市針原地区公民館長 古川 守 氏 末吉町福祉社推進員 山中 ミチ子 氏 鹿児島県総括危機管理監 高山 大作</li> <li>・コメンテーター 国土交通省砂防部長 近藤 浩一</li> </ul> <p>話題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①避難につながる情報伝達 (行政からの伝達の良い事例)</li> <li>②避難の現場を考える (行政・住民双方の避難現場での課題)</li> <li>③土砂災害に対する地域防災力の向上に向けて (土砂災害警戒区域の指定など)</li> </ul> <p>発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出水市立米ノ津中学校生徒 (災害体験の伝承)</li> <li>・針原地区青年団 (地域活性化) など</li> </ul> <p>事例紹介</p> <p>&lt;話題①&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郡山町 (現鹿児島市) の防災無線を利用した避難状況</li> <li>・横川町の鹿児島県土砂災害発生予測情報システム活用など</li> </ul> <p>&lt;話題②&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竜ヶ水の避難バス</li> <li>・垂水の避難所など</li> </ul> <p>&lt;話題③&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土砂災害防止法の砂防ボランティアによる住民説明</li> <li>・東桜島小学校の土石流学習・下校訓練 など</li> </ul>
17:00	閉 会	・主催者 閉会挨拶
17:30	意見交換会 於：大会会場周辺のホテル	*受付開始は17:15 より